

小学校
6年

デジタル機器とのかかわり方を提案しよう

泉佐野市立中央小学校

教科

国語

単元名

デジタル機器とわたしたち

本単元で育む主な情報活用能力

C-STEP3, D-STEP3
G-STEP3, J-STEP3

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力（ステップシートの項目）

- （教科等でつきたい力）
- 筋道の通った文章になるように、文章全体の構成や展開を考える。
 - 文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解する。（学校図書館等の活用でつきたい力）
 - 原因と結果など情報と情報との関係について理解する。
 - さまざまな資料、データから読み取った複数の情報をもとに、自分で考えを構築する。

単元における学習の展開（全8時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (1時間)	○テーマの設定 ・教科書を読み、学習課題を設定し、学習計画を立てる。 ・班でテーマを決める。
第2次 (6時間)	○情報を集め、提案文を書く。(☆) ・情報カードの使い方を知り、情報を集める。 ・班で集めた情報を持ち寄り、提案する内容を考える。(figjam) ・班で提案する文章の構成を考える。(figjam) (本時) ・班で提案する文章の構成を見直し、まとめを考える。 ・班で分担し、下書きを書く。(ドキュメント) ・班で下書きを読み合い、推敲し、清書する。(ドキュメント)
第3次 (1時間)	○学習を振り返る ・提案する文章を読み合い、感想を交流する。 ・学習を振り返る。

本時のねらい

- 説得力のある文章の構成を考える。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (10分)	1. 前時を振り返り、本時のめあてを確認する。 ・説得力のある文章とはどんな文章か、教科書の例をもとに考える。	・事実と意見を区別すること、きっかけと提案の順をそろえることを見つけさせる。
展開 (30分)	2. 集めた情報を持ち寄り、構成を考える。 ・figjam にはりつけたふせんを「きっかけ」と「提案」に分ける。 ・きっかけのふせんを「自分の経験」と「調べたこと」に分け、書く順番を考える。 ・テーマに合う提案を選び、書く順番を考える。 私の班の提案する文章の構成 1. 提案のきっかけ 2. 提案 3. まとめ	・どのような順序で伝えれば説得力のある文章になるか、付箋を並べ替えながら考えるように助言する。 ・複数の情報を比較し、信頼できるものが確かめる。 ・事実と意見の結びつきを明確にさせる。
まとめ (5分)	3. 本時の学習を振り返り、次時の見通しをもつ。 ・振り返りを単元振り返りポートフォリオに記入する。	

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- 導入の際に子どもたちにどれだけ課題意識を持たせられるかが大切になる。
- 情報を収集する際には、調べたことだけでなく、考えたこともメモさせておくことで「まとめ」を書きやすくなった。
- 思考ツールを使って可視化しながら、情報を分類させると話し合いがスムーズに進んだ。
- 教科書の例文から説得力のある文章のポイントを見つけさせることで、構成を考えるヒントになった。



持ち寄った情報をもとに、figjamを使って、構成を考えている。